

Shiget.net :-)

NO REASON , NO ANSWERS. SEARCH FAST.

FEBRUARY 08, 2005

「オープンソース・バイオロジー」まもなく始動



[BIOS Home](#)

BIOS - Biological Innovation for Open Society - is a new initiative of CAMBIA to extend the metaphor and concepts of Open Source to biotechnology and other forms of innovation in biology.

以下のサイエンス・コモンズ概念にも注目：引用元(Wired)>サイエンス・コモンズ。クリエイティブ・コモンズから派生したこのプロジェクトは、BIOSとは違って生命科学分野に限定せず、科学のあらゆる分野を手がけようとしている。

問題は情報提供者のメリットでしょうか。IBMのように率先して特許公開に踏み切ったりしているのは、それだけ先進的な技術-えてしてミッションクリティカルな軍事利用・安全保障目的から研究開発が始まるもの- が十分先行しているからであろう。

オープンソース化派は、知的財産の共同利用により、結果的に市場は技術の底上げにつながる情報の利用におけるメリットを説いている。

特許保護派は、研究開発のインセンティブなど情報を作るのメリットについて説いている。したがって、両者が折り合いが見つかるのは、数年から数十年の非公開時期を経た後の公開ということになるのでしょうか。

この時間をどのように設定するかが大事だと思う。

投稿者 shiget : [08:35 AM](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック](#)